

## 「Diversity vol.2」追加募集要項

会期：

2019年5月10日(金)~6月4日(火) 12:00-19:00 ※水木休み

募集枠と参加費：

5月20日(月) 12:00-15:30, 15:30-19:00

5月21日(火) 12:00-15:30, 15:30-19:00

1枠(3時間半)あたり個人、グループ共に1,500円

(先約がなければ4枠とも利用も可)

※使用枠は準備や片付けの時間を含みます。必ずこの時間内で撤収および現状復帰できるようにしてください。

また作品の設置等で止むを得ず壁に穴を開ける場合は、使用后パテで修復していただきます。

使用スペース：

ART TRACE GALLERYの大展示室

〒130-0021 東京都墨田区緑2-13-19 秋山ビル1F

(小展示室は、私の企画する写真のグループ展を会期中常設展示)

アクセス→<http://www.gallery.arttrace.org/access>

※展示室はギャラリーのオープン時に下見にお越しいただくか図面を送付

応募締め切り：

2019年3月21日(木・祝)

ただし枠が埋まり次第、応募を締め切ります

また「調整さん」を利用して先着順で枠を決定していきます

<https://chouseisan.com/s?h=268b7f17700b467a9a98031c6f157063>

(入力後ページ最下部の連絡先まで、ご一報いただくと助かります)

参加形態：

通常の展示やイベントのほか、リハーサル、打ち合わせ、制作作業などでの利用も可

(ただし実験的な試みとして、それらすべての閲覧を来場者に解放することを前提)

また映像作品の展示や舞台芸術の上演なども可能ですが、プロジェクターや音響設備などは、ご自身でご準備ください

※飲食物や食器類をご用意いただく形でのレセプションの開催も可

(ただし日曜日以外は、ゴミはすべて持ち帰っていただきます)

収入が発生するケースの扱い：

物販や来場者からの入場料の徴収など、すべての収入に対してギャラリーへのマージン15%が発生

(ギャラリーへの入場自体は無料)

イベントの趣旨(ステートメントも同じ)：

写真表現の多様性を志向したDiversity vol.1に引き続き、vol.2では多様性の概念を  
メディウムや展示のプロセスにも拡張。平面作品にインスタレーションやパフォーマンス、  
映像作品などを加えるとともに搬入出作業も公開。

また展示の一環として、Room Bにて田尻健二の個展「価値あるいは意味」を開催。

イベントの目的：

- ・ イベントを通して多分野の芸術領域の方々の交流を促進
- ・ アート以外の芸術分野の方々へのART TRACE GALLERYの認知促進
- ・ 小劇場としても使える程の広さを有しているため、アート以外の芸術分野の方々の2019  
年秋より始まる来期の参加検討のための、お試し利用

(参考までに今期の募集要項：[http://www.gallery.arttrace.org/  
newentryinfo.html](http://www.gallery.arttrace.org/newentryinfo.html))

免責・制限事項：

- ・ 一度いただいた参加費は、イベントを中止する場合を除き、返却致しかねます
- ・ 企業も入居している雑居ビルのため、大音量の音源を使用するような企画は不可
- ・ スペースの使用後は参加枠の時間内で現状復帰していただきますので、余裕を持ってスケ  
ジュールを組んでください

申し込み・問い合わせ先：

キュレーター 田尻健二

[atelier-motif@mg.point.ne.jp](mailto:atelier-motif@mg.point.ne.jp)

<https://www.facebook.com/tajirikenji>

<https://twitter.com/KenjiTajiri>